

障がいのある方への支援

障がい者就労チャレンジ事業

「就労チャレンジ事業」は、障がいのある方がジョブコーチのもと市役所や民間企業の業務を体験し、就職に向けたステップアップを目指す市独自の就労支援事業です。対象は、特別支援学校・障がい者福祉施設・相談支援事業所などに所属している障がい者です。

実習は5日間の「職場体験コース」と10日間の「実践コース」の2種類。主な業務は、書類の封入・封函やパソコンの入力作業、商品の整理・陳列や接客などですが、障がいの特性や本人の希望などを考慮し、相談の上決定します。



1日の例	
9:00-	市内商業施設で実習 (接客・陳列など)
10:00-	
11:00-	昼休憩
12:00-	
13:00-	市役所で実習 (郵便物整理など)
14:00-	
15:00-	ふりかえり
16:00-	



配布物の梱包や郵便の收受作業などを行います

実習生の募集は毎年5月ごろに行います。平成28年度は12人が実習を受けた後、5人が一般就労を果たしました。

障がい相談窓口 「K.T.S.」

☎(235)4812

障がいのある方や家族、関係者のための相談窓口です。日常生活・治療・就労・社会復帰に関することなどさまざまな問題について相談員が応じます。また、当事者の立場で話を聞くピアカウンセリングも行っていきます。

▼日時 平日8時30分～17時15分、第1・3(土)8時30分～12時

▼場所 市役所1階



K.T.S.は「かかわり・つながり・ささえあい」の略

ともに認めあつまち・海老名宣言

宣言1 「みんなちがって、みんないい。」※「みんなが暮らそう!」※「金子みすゞ『私と小鳥と鈴と』より引用」

宣言2 「お互いに勇気をもって言葉かけをしよう!」

宣言3 「私たちのまち、海老名は障がいについてもっと知り、みんなが寄り添い、みんなが仲間になってまちづくりをすることをめざしていくよ!!」



平成28年度に策定した「ともに認めあつまち・海老名宣言」をお子さんをはじめ、より多くの方に知ってもらうため、「解説版」リーフレットを作りました。市役所などで配布しています。



事業主への支援

障がい者雇用促進奨励補助制度

「障がい者雇用促進奨励補助制度」は、障がい者の雇用の安定と促進を図るため、従業員300人未満の事業所、および障がい者を6カ月以上(週20時間以上)常用雇用している市内の中小企業主に対し補助金を交付する制度です。募集は毎年10月ごろに行っています。詳細は商工課(☎235・4843)へ。

企業インタビュー

「障がい者雇用促進奨励補助制度」を活用しているクリーニング業のアイトスプラス(株)(杉久保南・従業員44人)工場長の、中山さんに話を聞きました。



アイトスプラス(株) 中山吉将さん

就労状況は

精神障がいと知的障がいの方8人がフルタイムで働いています。業務内容はクリーニング前のポケットチェックから仕上げのハンガー掛けまでのクリーニング全般です。中には20年以上勤務しているベテランもいてとても助かっています。

障がいのある方と働くことについて

特別なことは何もありません。障がいの有無に関係なく、一従業員としてみんな同じように働いています。もちろん賃金も一緒です。昨年隣接地に就労移行支援事業所が設けられました。そこで一定期間クリーニング

の簡易作業で経験を積んでもらったあと、会社の雇用と連動させてうちの戦力として就職してもらっています。障がい者の方の雇用機会がいろいろなところでもっと広がればいいなと思っています。



関連イベント

展示 障害者週間キャンペーン展示

- ▼期間 12月1日(金)～8日(金)
- ▼会場 市役所1階エントランスホール
- ▼内容 障がい者理解に関するパネル、障がい者関係団体パネルの展示など

講演会

発達障害ってなんですか? その本質と対応策

☎ 岡中央図書館 ☎(231)5152

自身も発達障がいであるアズ直子氏を講師に招いた講演会です

- ▼日時 12月10日(日)11時～12時30分
- ▼会場 1階イベントスペース
- ▼定員 先着60人(50人着座席・10人立ち席)
- ▼費用 無料
- ▼申し込み 12月1日(金)から、図書館1階カウンターで参加券を配布

映画

ありまでシネマ 『ちびる』

☎ 岡有馬図書館 ☎(238)4646

赤崎正和監督による、重度の知的障がいと自閉症のある家族を題材にした映画です。字幕付き。費用無料。当日、直接会場へ

- ▼日時 12月16日(土)14時～15時30分
- ▼会場 多目的室